



1 日本、群馬県の“まんなか”

渋川市は、日本そして群馬県のほぼ中央部、雄大な関東平野の始まる位置にあたり、古くから交通の要衝として栄え、豊富な水資源を活かした工業、山地の開拓による農業や、首都圏の奥座敷となる観光・温泉などを主要産業としてきました。

地理的な要因と歴史的な要因から、「日本のまんなか」としてへそこにまつわるまちづくりを進めています。



2 山や川が近くて、温泉もある

地形は、赤城山、榛名山、子持山、小野子山に抱かれ、利根川と吾妻川の流れに

よって形成された谷地で、市街地の標高は約200mですが、最高（鈴ヶ岳）は1,565m、最低（半田地区）は139mと標高差がおおむね1,400m以上となる起伏に富んだ地形を有し、地区の大半が自然的土地利用で占められています。

現在の渋川市は、平成18（2006）年2月20日、渋川市、伊香保町、小野上村、子持村、赤城村、北橘村の1市1町4村が合併をし、新しい渋川市が誕生しました。この6地区の個性豊かなエリアをお好みの暮らし方に合わせて選べます。

3 子育てや移住者への支援が充実！

幼稚園・保育所・認定こども園の保育料無料や小・中学校給食費無料、中学校卒業までの医療費無料等の子育て支援のほか、移住者住宅支援金や渋川市空き家バンクによる空き家の紹介など移住者への支援が充実しています。

4 共生社会の実現に向け

渋川市では、すべての人がお互いの人権や尊厳を大切に、支え合い、誰もが自分らしく生き生きとした人生を送り、さまざまな人



の能力が発揮されている活力ある社会の実現を目指した取り組みを進めています。

5 自分に合った職探し

豊かな水資源を利用した、鉄鋼、化学、金属などの重化学工業が発展、米、麦、野菜、果物、菌茸類、畜産、工芸作物等多種多様な農業や、首都圏の奥座敷となる観光・温泉などが主要産業となっているので、ご自身に合った仕事探しができます。

6 休日には身近な場所でのんびり生活を

市内には、日本の名湯で有名な伊香保温泉のほか、渋川、小野上、赤城、北橘の各地区に温泉施設があります。

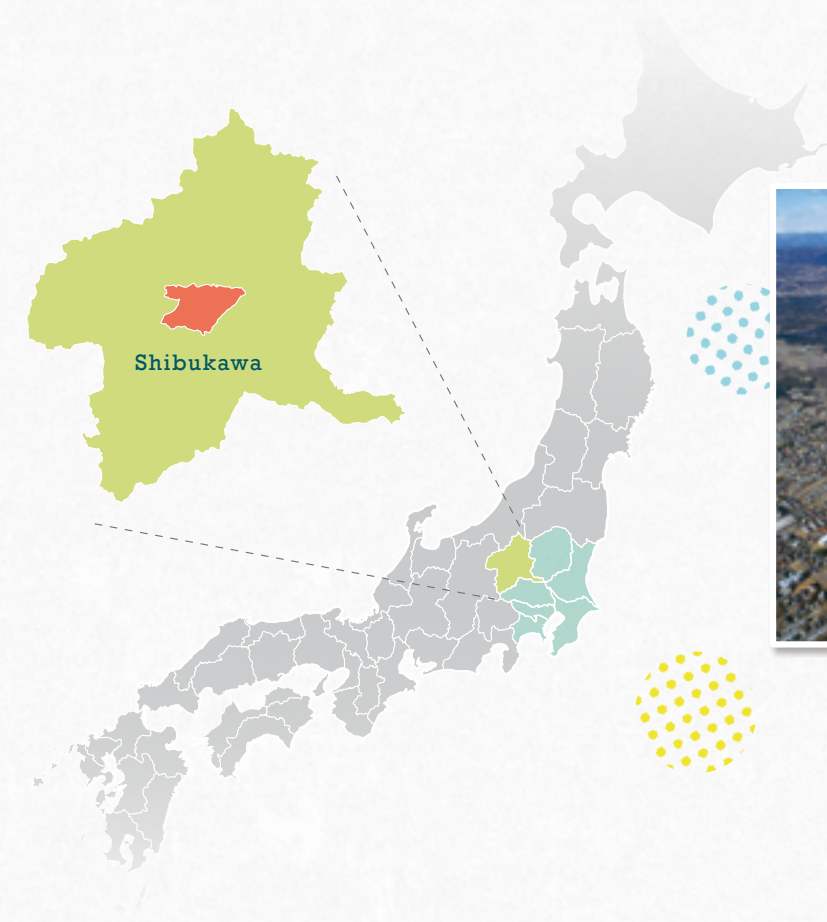
また、子ども向け遊園地「渋川スカイランドパーク」、古墳時代の甲（よろい）を着けた骨が見つかった「金井東裏遺跡」、四季折々の自然を楽しめる「赤城自然園」、その他、歌舞伎舞台や美術館など、自然、文化、歴史、美術、伝統などを身近で感じることができます。

休日は、お好きな場所で、ゆったりとした時間をお過ごしいただくことができます。



市の南側は県都前橋市に隣接し、東京都心まで120km、高速道路利用で約2時間、J R上越線及び新幹線利用で約1時間30分の距離にあります。

なお、新潟方面からも新潟西インターから高速道路利用で約2時間20分で到着します。主な交通網としては、J R上越線、J R吾妻線の2路線が通り、J R上越線の4駅、J R吾妻線の4駅があります。また、南北に関越自動車道と国道17号、東西に国道353号が通り、関越自動車道には渋川伊香保ICと赤城ICがあります。



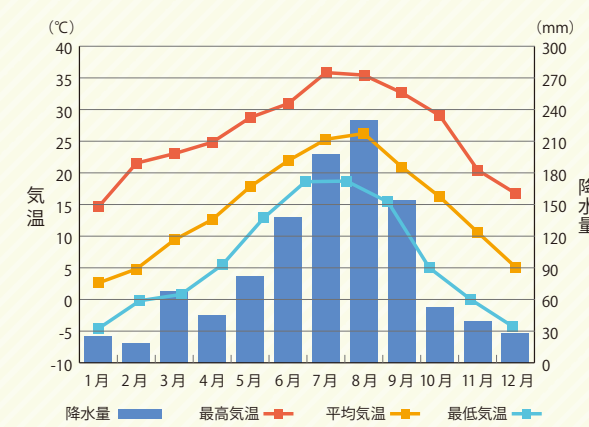
基本データ

*表示がないものは令和4年1月末日現在のデータ

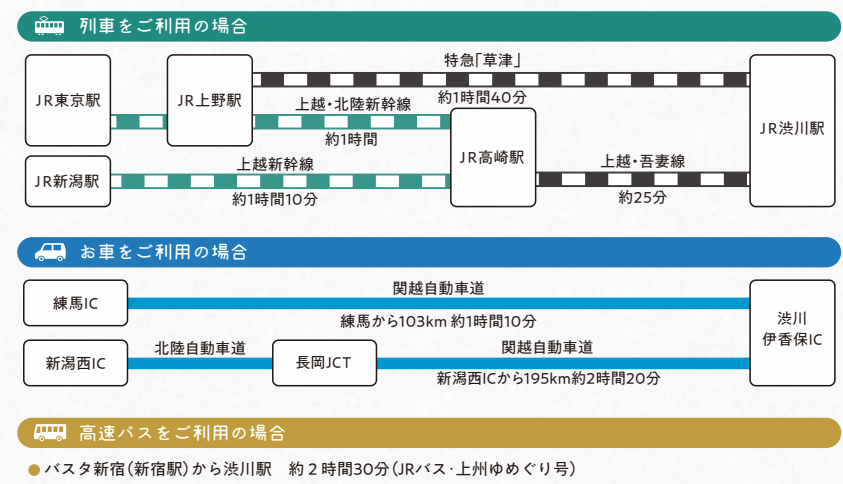
- 人口 72,514 人
- 世帯 29,302 世帯
- 路線バス 24 路線
- 病院 9 施設（令和元年10月1日現在）
- 一般診療所 53 か所（令和元年10月1日現在）
- 歯科診療所 33 か所（令和元年10月1日現在）
- 事業所（民営） 4,135 事業所（令和元年6月1日現在）
- 旅館業施設 58 施設
- 図書館 2 館（令和4年5月1日現在）
- 公民館 11 館（令和4年5月1日現在）
- 幼稚園 4 園（令和4年5月1日現在）
- 保育所 11 か所（令和4年5月1日現在）
- 認定こども園 5 園（令和4年5月1日現在）
- 小学校 14 校（令和4年5月1日現在）
- 中学校 9 校（令和4年5月1日現在）
- 高等学校 4 校（令和4年5月1日現在）
- 特別支援学校 2 校（令和4年5月1日現在）

- 専修学校 2 校（令和4年5月1日現在）
- 放課後児童クラブ 21 か所（令和4年5月1日現在）
- 公園 84 か所（令和5年5月1日現在）

	気温（℃）			降水量（mm）
	平均	最高	最低	
令和3年	14.5	35.9	-6.6	1,080.0



渋川市までのアクセス



ミニ情報

渋川市内賃貸物件家賃相場

1R～1LDK
約3.6～4.8万円

2K～2LDK
約4.0～5.4万円

